

普段の生活の中で

外出でもなく特別なイベントでもない・・・、普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者の皆さんの笑顔こそが、とても大事なものに思えます。



Aさんは現在97歳！ 毎日のユニットでの体操の他にもテレビを観ながらこのように体操をされています。

このような努力が元気の源なのではないでしょうか？・・・脱帽です。



こちらは踊り・・・ではなく、テレビ体操をするKさん。

「いっちに、さんっし・・・」今日もKさんの元気な声がユニットに響きます。



晃の園の玄関の梅が見頃になりました。「いい匂いだねえ」梅も素敵だけど、お二人さんのポーズも決まっています素敵です！！

今度は桜を見に来てくださいね。春はそこまで来ています。

「花のある暮らし」にご協力を

入居者様にご面会の際、ご本人やユニットへお菓子などの贈り物を頂くことがございます。園では皆様のこういったお心遣いにいつも大変感謝しております。しかしながら、入居者様の中には様々な事情で食に関して制限を受けている方もいらっしゃいます。そこで、皆様のそのようなお気持ちをお菓子等の食べ物からお花などの贈り物に代えて、お部屋やユニットの食堂等を彩っていただくというのはいかがでしょうか。

「花のある暮らし」さりげなく花が飾られ、四季を感じられる潤いのある空間・・・。私達はそんな雰囲気作りを心がけています。大変あつかましいお願いではありますが、花のある豊かな暮らしの演出にご理解とご協力をお願いいたします。

ウエスのお持ち寄りにご協力ください

ご自宅でご不要になりました、古着・タオル・シーツなどの木綿用品などのお持ちよりにご協力ください。これらはウエスとして15センチ四方に切り、様々な用途に使用させていただいております。皆様のご協力をお願いいたします。

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページ上の掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、よろしければご覧ください。晃の園ホームページには「晃の園」で検索するか次のアドレスからアクセスしてください。

<http://www1.ocn.ne.jp/~suruga/hikari/>

晃の園だより



あたりまえの生活の中から・・・

春の訪れも近づいております。最近それぞれのユニットでも色々趣向を凝らして毎日を送られている様です。少しずつではありますが、入居者様と職員の間“なじみの関係”が出来てきたのではないのでしょうか。職員に個別ケア特有の悩みが出てきたのも、“なじみの関係”が出来てきた証だと思います。

毎日の“あたりまえの生活”の中から入居者様の穏やかな、そして素敵な笑顔を少しでも引き出すことができたかと思っております。私はその瞬間を大切にします。

晃の園ショートステイ 主任 宇佐美こう



鬼は～外！福は～内！！豆は～腹？

2月3日節分、晃の園に鬼が来ました。初めは「この豆固いから鬼がかわいそう・・・」とおっしゃっていた入居者さんも、他の利用者さんや職員が元気に豆まきしているのを見て、最後には「鬼は外！！」と豆まきに熱中していました。

入居者さん達からさんざんに豆をばらまかれた鬼達は、土下座をして皆さんの許しを得ようとしたのですが、思いのほか許しが出来ませんでした。それどころか落ちていた豆を拾ってもう一度鬼に投げつける人まで出てきました。皆の攻撃に恐れをなした鬼たちは早々に退散しました。めでたし、めでたし。



おやおや、こちらの方は鬼が来ているというのに、うつらうつら・・・。鬼達も拍子抜けです。



うさんに鬼が近づいたら・・・あら？？舌べらを出して追い出していました。





おもちもちもち、あちちち・・・

年末におもちをついて保存してあったのを使って磯辺餅を作りました。昔ながらの七輪を使って焼いたのですが、火加減がなかなか難しく、いくつか焦げてしまったものもありました。しかししばらくすると炭の具合もちょうど良くなり、おいしそうな焼餅がつぎつぎと出来上がりはじめました。

焼きあがったお餅は利用者さんに早速食べていただきました。焼餅の美味しさを引き出すために海苔も載せてみました。

「焼きたてなので、熱すぎないかしら」職員達の心配をよそに、皆さんお餅を勢いよく口に運ばれていました。



外で七輪を使い焼きあがった餅を今度は台所にて油で揚げてみました。

これに砂糖と醤油を混ぜて餅あられの完成です。醤油と砂糖で少し甘めの味付けですが、皆さん、気に入っていただけでしょうか・・・。



完成したばかりの餅あられをさっそく食べていただきました。形は少し悪くなってしまいましたが、これも手づくりならではの良さ(?!)ですよ。

味付けも気に入っていただけようです。ご覧のように飛び切りの笑顔を見せてくださいました。

今年最初の大合戦！

2005年が明けました！ みんなで新年を祝おうということで清響新年会を開催しました。まずは「駿竜」の皆様による和太鼓の演奏からです。

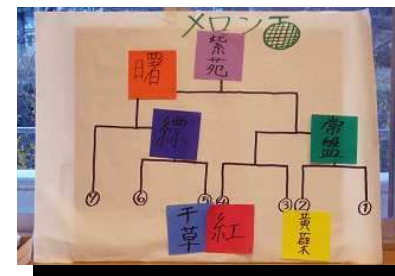


本物の和太鼓の迫力に皆さんびっくり!!! 皆さん「いいねえ」「すごいねえ」と聞き入っておられました。中には涙される方もいらっしゃいました。



素晴らしい和太鼓の演奏の後は「ユニット対抗福笑い大会」です。2ユニットごとにトーナメント方式でどちらが素敵な福笑いの顔を作れるかを競いました。「目の位置ははこの辺かしら?」「もう少し上だよ~」。そんな声が飛び交っていました。

出来上がった福笑い、審査員は会場の皆様です。「どっちのほうがいいかねえ?」「右は上手だし、でも左も味があって捨てがたいねえ・・・」



そんな数々の名勝負の中、勝ち抜いて見事一位になったのは紫苑ユニットでした。みなさんお疲れ様でした。今年も昨年以上に笑いある良い年になるとよいですね。

合戦を明日に控えて・・・

清響の新年会を明日に控えて、今日はユニットで百人一首の特訓です。「少しでも練習をして一位を目指そう!」と意気込んで望んだのですが・・・。「どれどれどれ??」いざ探し始めると見つからないんですよ、これが。

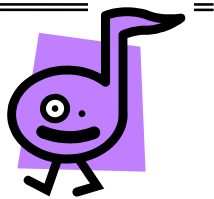


自分の目の前の札って結構見落としてしまうものです。「あああ・・・、そこにあったの~」取られてガッカリするうさん。

練習ということを忘れて、皆さん最後まで集中して頑張っていました。



ハーブの音色にうっとり・・・



ボランティアの方達がオートハーブの演奏を披露してくださいました。清響と樺の2箇所で行われた演奏会には、沢山の入居者さんたちが集まってくださいました。

歌詞カードを手に、曲に合わせて口ずさむ入居者さん。そして歌詞カードを指差して入居者さんの歌をそっとサポートする職員。こんな風景がそこかしこで見られました。

演奏されたのは入居者さん達にとってなつかしい曲ばかり。とても楽しいひと時でした。演奏に来てくださった皆様、本当にありがとうございました。

